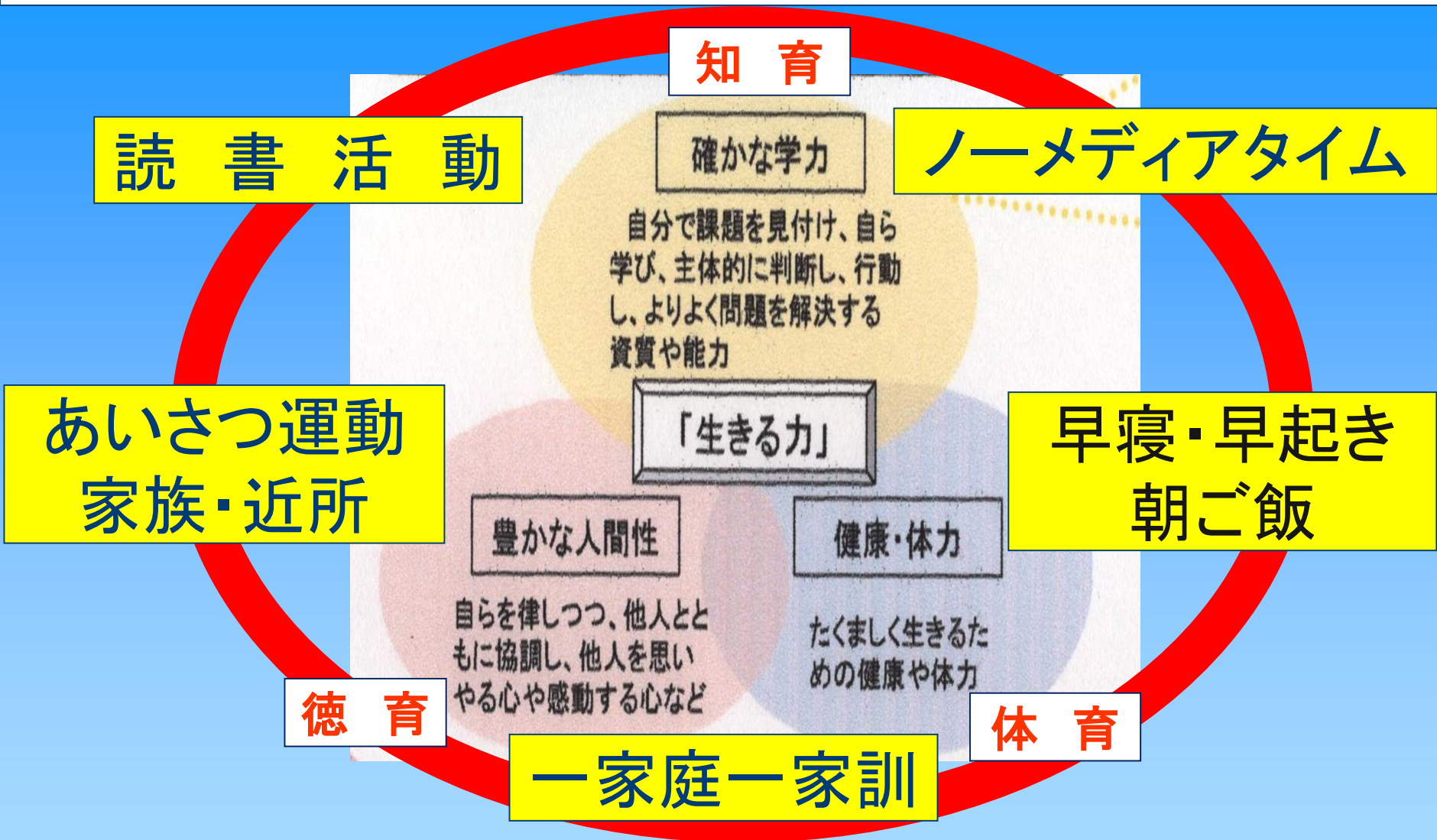


家庭教育力アップ共通実践事項 R4後期評価結果

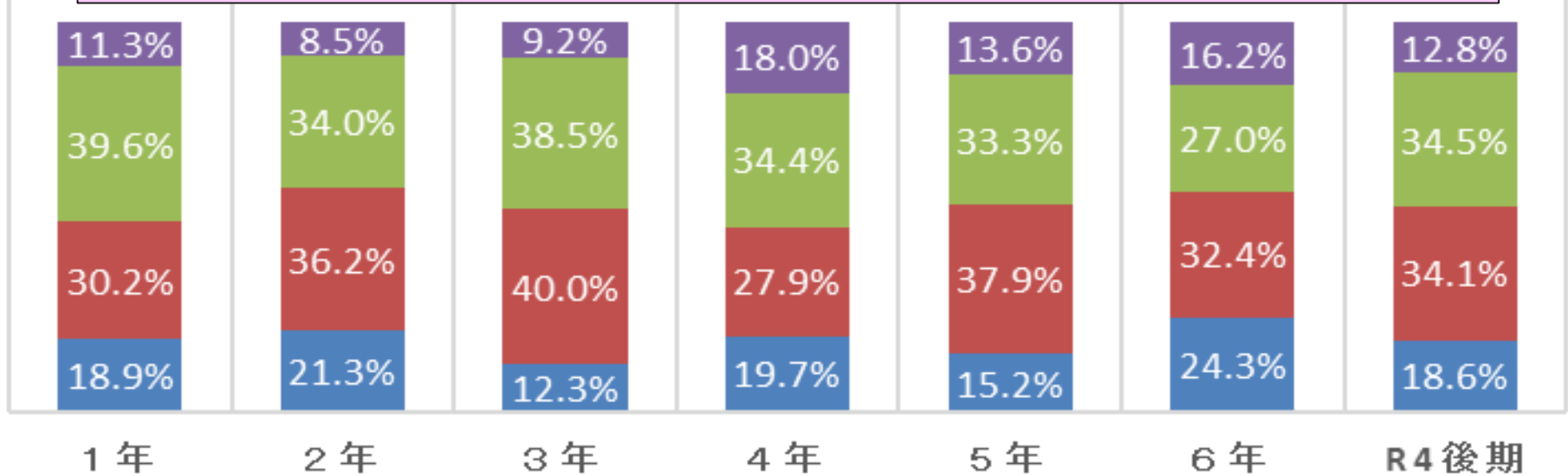


※子どもたちの健全育成に向けて家庭教育力アップ共通実践事項の「ノーメディアタイム」、「読書活動」、「あいさつ運動」、「一家庭一家訓」、「早寝早起き朝ごはん」の5つの取組をしています。※学校評価項目の設問8、9、11、12、14と対応しています。

令和4年度後期の評価

8 家庭学習の習慣化に努めましたか。 →ノーメディアタイム

【R3後期評価】							
74.1	55.0	60.5	56.0	52.3	54.9	58.8	
【R4前期評価】							
57.1	65.2	57.7	50.8	55.3	58.1	57.1	
【R4後期評価】							
49.1	57.5	52.3	47.6	53.1	56.7	52.7	※この数値は1と2を合わせた数



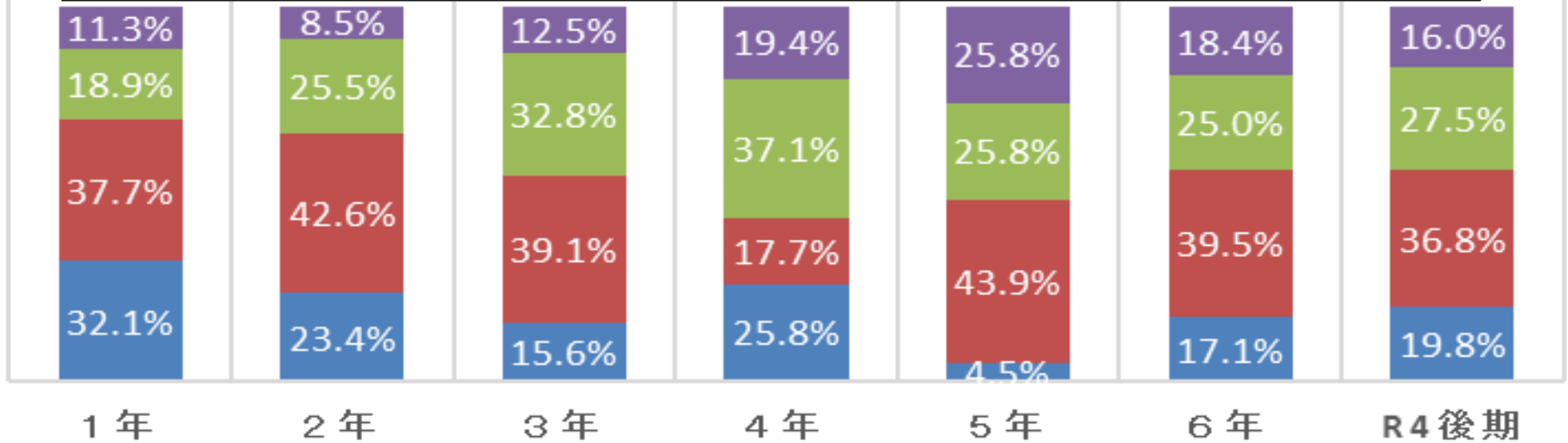
1, 2を合わせると学校全体で**52.7 % (前回比▲4.4p)**。情報化社会でよりよく生きていくためにはデジタル機器を自分でコントロールする力を身に付けなくてはなりません。そのためには、家庭でのルールづくり、マナーなど学校と家庭が連携して継続的に取り組んでいく必要があると思います。

令和4年度後期の評価

9 お子さんは、朝読み夕読みを行いましたか。
→ 読書活動(うち読)

【R3後期評価】	64.2	62.9	55.2	48.7	51.7	42.7	55.9
【R4前期評価】	56.3	65.2	44.6	33.9	46.2	48.6	49.2
【R4後期評価】	69.8	66.0	54.7	43.5	48.4	56.6	56.6

※この数値は1と2を合わせた数



1, 2を合わせると学校全体で**56.6%(前回比+7.4p)**。学校図書の出借も再開され徐々に貸出し冊数も増えてきたことが影響していると考えられます。学校では読書タイムで読み聞かせ活動も活発に行われています。家庭でも子どもが読書のできる環境づくりの御協力をお願いします。

令和4年度後期の評価

11 お子さんは、気持ちよいあいさつや「はい」という明るい返事をしていきますか。→あいさつ運動

【R3後期評価】

82.8 82.0 77.0 80.3 76.2 76.8 79.2

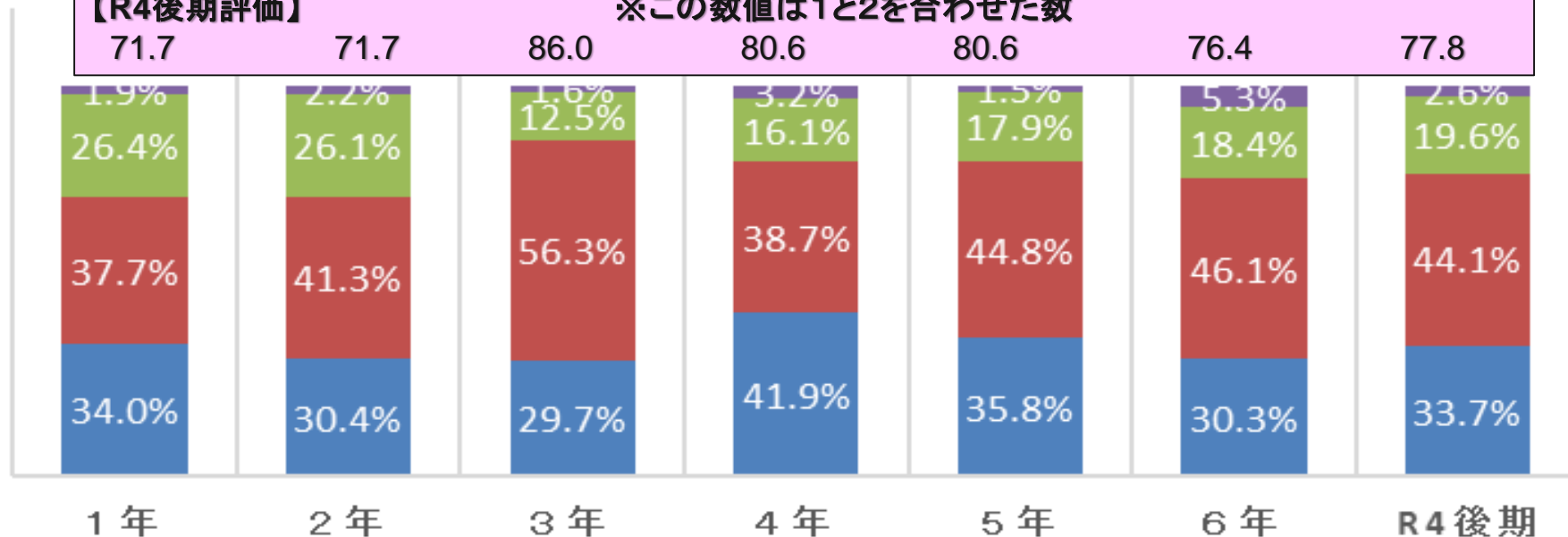
【R4前期評価】

73.4 73.9 79.7 73.0 80.0 85.1 77.5

【R4後期評価】

※この数値は1と2を合わせた数

71.7 71.7 86.0 80.6 80.6 76.4 77.8



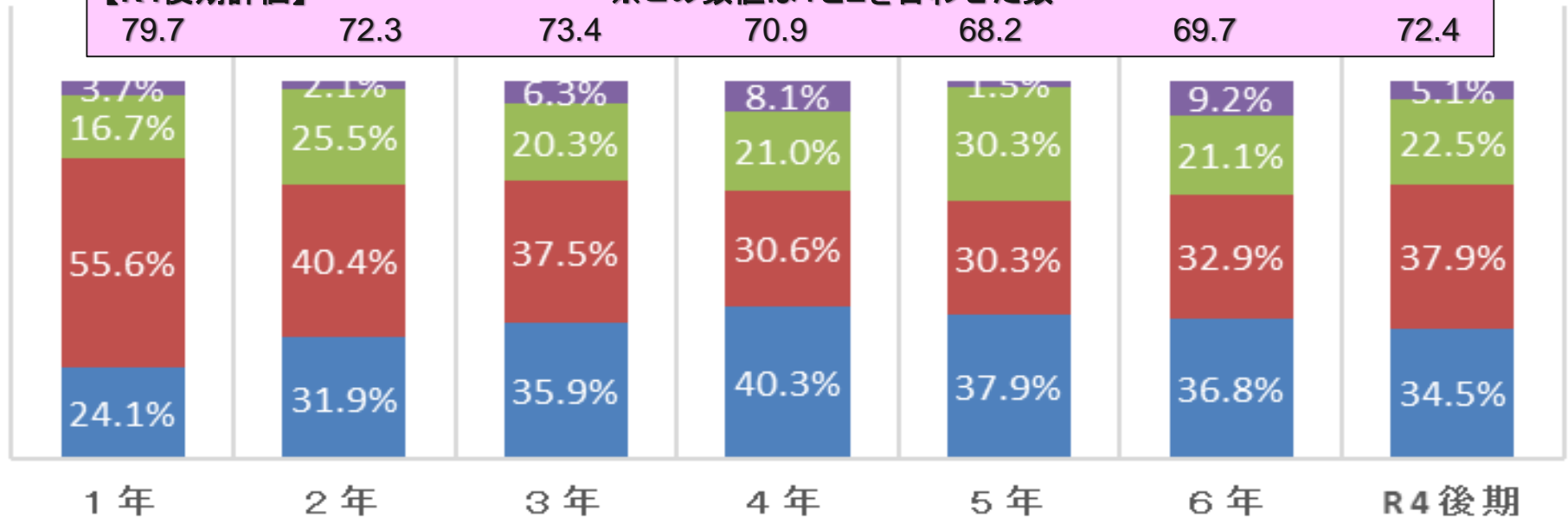
1, 2を合わせると学校全体で**77.8%**(前回比+0.3p)。家庭教育力アップ共通実践事項の一つです。あいさつがいつでも・どこでも・だれとでもできるようにするためには、その姿を大人が示すことが大事です。学校でも重点指導事項に掲げて指導していますが、家庭内でもぜひ実践していただければありがたいです。

令和4年度後期の評価

12 お子さんは、家庭でお手伝いをしていますか。
→一家庭一家訓

【R3後期評価】	74.6	71.9	72.1	65.8	63.2	76.8	70.7
【R4前期評価】	76.5	82.6	64.6	75.8	72.3	74.3	74.4
【R4後期評価】	79.7	72.3	73.4	70.9	68.2	69.7	72.4

※この数値は1と2を合わせた数



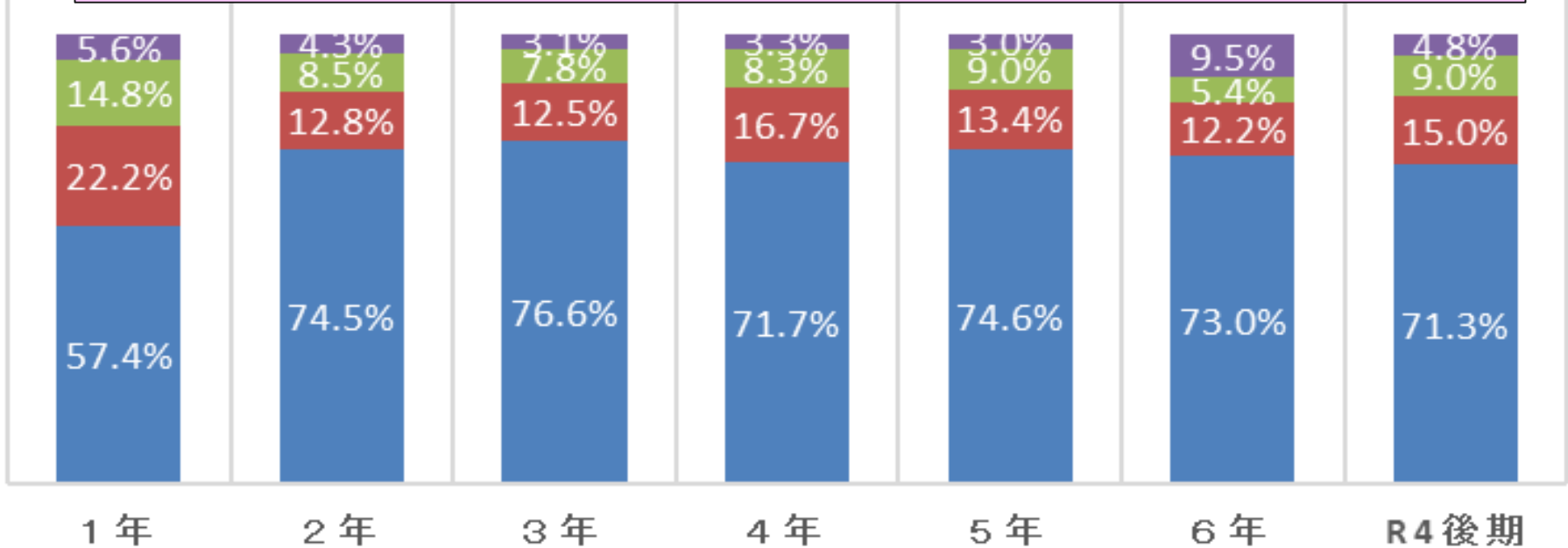
1, 2を合わせると学校全体で**72.4%**(前回比▲2p)。家庭内で子どもに家族のために役立つお手伝い等の役割を与えることは、子どもにとって良い経験になります。まずは家庭内で学年の発達段階に応じて少しずつ家庭内の役割を与えて実践していただければありがたいです。

令和4年度後期の評価（共通実践事項以外）

13 お子さんは、歩いて8時までに登校していますか。

【R3後期評価】	96.2	87.6	86.2	89.4	86.3	86.6	87.0
【R4前期評価】	90.6	89.2	85.9	84.1	90.8	84.9	87.6
【R4後期評価】	79.6	87.3	89.1	88.4	88.0	85.2	86.3

※この数値は1と2を合わせた数



1, 2を合わせると学校全体で**86.3%**(前回比▲1.3p)。けが、大雨等の悪天候による送迎を除き、基本的には歩いて8時までに登校が原則ですが、今期は不審者情報が多くあり、積雪もありました。子どもの安全確保のための車での送迎が影響したと推察されます。この取組の目的は、生活リズムを整えて健康な生活を送ることにあります。早寝早起きをして歩いて登校できるように心がけましょう。

令和4年度後期の評価

14 お子さんは、「早寝早起き朝ごはん」ができていますか。→早寝早起き朝ごはん運動

【R3後期評価】

98.3 91.0 83.9 80.3 83.0 75.3 85.3

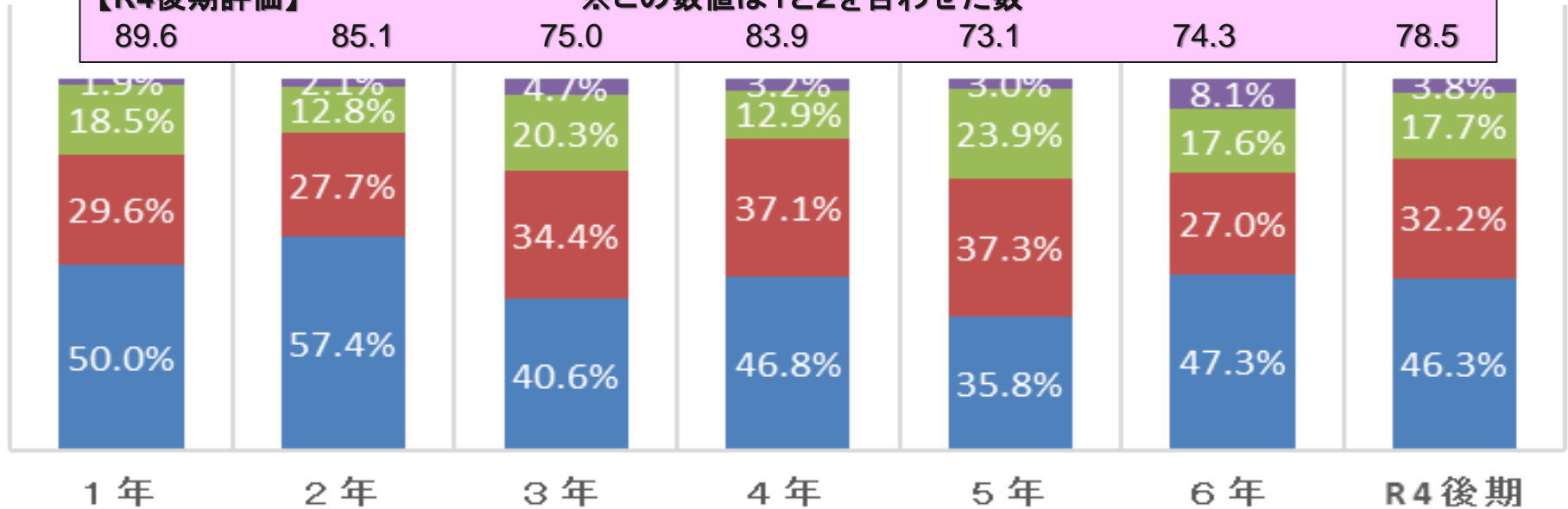
【R4前期評価】

92.2 91.3 82.9 81.0 80.0 81.0 84.7

【R4後期評価】

※この数値は1と2を合わせた数

89.6 85.1 75.0 83.9 73.1 74.3 78.5

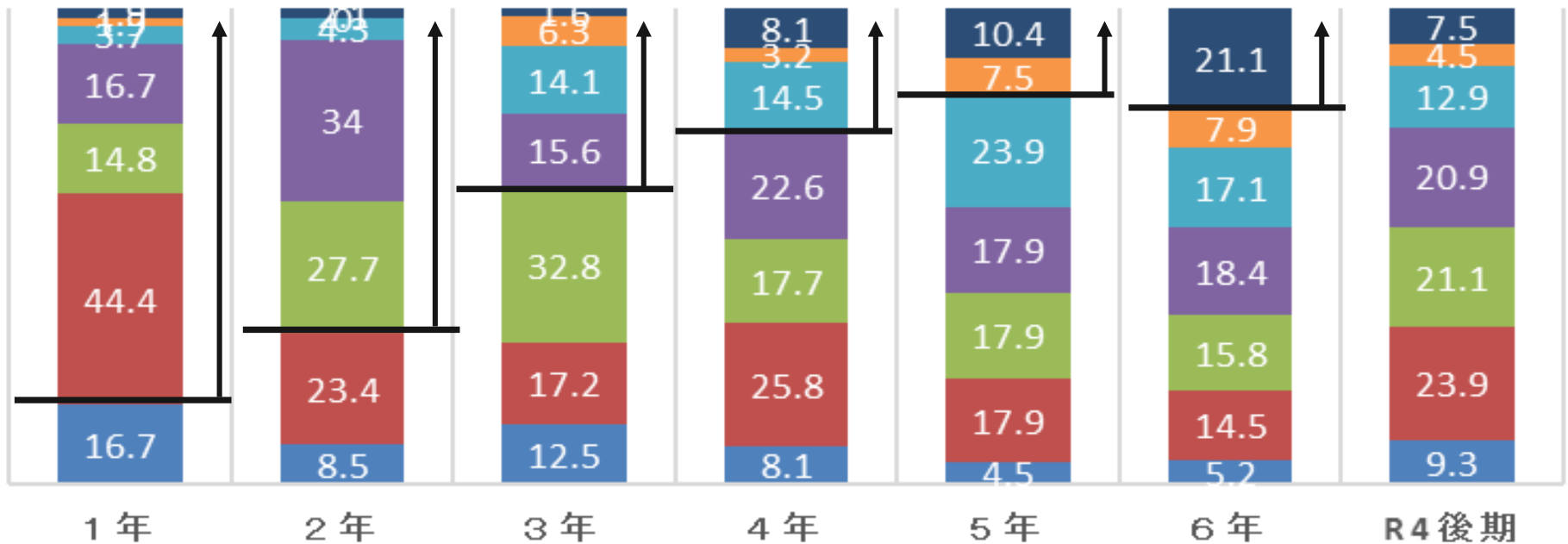


1, 2を合わせると学校全体で**78.5%**(前回比▲6.2p)。たいへんよい、よいが減少傾向にあります。就寝・起床時刻を親子で話し合っ決めて早寝早起き朝ごはんの習慣を身に付けることは、子どもの健康や学習にもよい影響を与えられています。朝型の生活リズムを保護者もぜひ取り組んでいただければありがたいです。

15 平日の家庭学習時間

【R3後期評価】	71.4	56.2	48.3	23.7	15.9	7.3	37.3
【R4前期評価】	67.2	60.9	40.0	19.0	15.3	28.4	38.5
【R4後期評価】	83.3	68.1	37.5	25.8	17.9	21.1	42.3

※この数値は目安時間を達成した者の割合



【本校の家庭学習の目安時間】 学年×10+20分(読書時間除く)となっています。

1年生:30分、2年生:40分、3年生:50分、4年生:60分、5年生:70分、6年生:80分

各学年で横線を引いた部分より上部分が家庭学習目安時間を達成した部分に当たります。学年が上がるにつれて目安時間を達成している児童の割合が少なくなっています。本校の子どもたちの学力は市・県・全国平均を上回っている一方で、家庭学習時間は、県・全国平均と比較して同程度か、やや少ない結果が出ています。家庭学習時間が確保されると学力が更に伸びる可能性があります。